

高真空蒸着装置 RD-1300



高真空蒸着装置 RD-1300 は、Au、AuZnNi、 AuGeNiをウェハ基板に成膜する為の装置です。 メイン排気系はクライオポンプを採用し、蒸発源 は抵抗加熱により構成されています。抵抗加熱機 構はボリュームによる手動操作またはプログラム コントローラによる自動操作を切替スイッチにて切 替えることが可能です。基板冷却機構も付加され ております。

高真空蒸着装置 RD-1300 仕様

〇到達圧力 3.0×10⁻⁶Pa※常温·無負荷時

2.0×10⁻⁵Paまで60分以内※常温·無負荷時 〇排気速度 ○真空漏洩量 1.0×10⁻¹⁰Pa・m³/sec Heリークデテクター検査 φ 400mm×490mmH SUS304 電解研磨

〇真空室径

〇開閉方法 モーター機構による上下開閉

抵抗加熱方式3対切替式(フィラメント) 〇蒸着機構

AC10V0~150A

制御方式:サイリスタ制御 電圧計・電流計・可変ボリューム

〇基板冷却 -20℃~常温(低温恒温水槽装置) 〇真空排気系 ドライポンプ: 250L/min[50Hz]

クライオポンプ:4000L/sec(H₂O)

〇真 空 計 大気圧検知器/クリスタルイオンゲージ(広帯域真空計)/ピラニ真空計(クライオポンプ内

用)

排気系全自動(手動も選択可)/蒸着機構(手動/自動切替可能)/クライオ自動再生機構 〇操作方法

○ユーティリティ電気: AC200V三相10kVA AC100V単相20A

冷却水: 2L/min以上0.1MPa以上0.15MPa以下25℃以下循環

計装エアー: 0.5MPa以上

寸法: 装置架台本体:850mmW×850mmD×(1783)mmH

制御盤:600mmW×600mmD×(2035)mmH

クライオコンプレッサー:332mmW×543mmD×573mmH 低温恒温水槽装置:404mmW×515mmD×925mmH